

# Sire

サイア

Vol.381

3  
月号

## CONTENTS

- 2 お知らせ  
(平成22年度 牛に係る家畜体内受精卵)  
移植に関する講習会開催要領
- 3 2010年- I 2月 種雄牛評価成績 TOP40
- 4 新規種雄牛紹介  
JP3H53584 アイオーン
- 5 新規種雄牛紹介  
JP3H53388 ハヤ マダー
- 6 海外レポート  
国際胚移植学会とアルゼンチンの旅
- 9 新規種雄牛紹介  
JP3H53324 アベイル
- 10 連載④ サイロ・サイレージ物語
- 11 黒毛和種種雄牛育種価一覧表(平成21年度11月)
- 12 新規種雄牛紹介  
JP3H53558 メガトン
- 13 人物訪問  
“なるように成る”ために  
—豊富町 佐藤牧場・佐藤道寛さんを訪問して—
- 16 新規種雄牛紹介  
JP3H53507 シューマツハー

## 平成22年度 牛に係る家畜体内受精卵移植に関する講習会開催要領

牛に係る家畜体内受精卵移植の資格を付与するため、次により講習会を開催する。

### 1 講習会

- (1) 開催者：社団法人ジェネティクス北海道
- (2) 期 日：平成22年8月23日(月)～同年9月8日(水)まで(日曜日を除く15日間)
- (3) 場 所：財団法人清水町農業振興公社 / 上川郡清水町字御影南2線77番地 (TEL 0156-63-2011)
- (4) 受講資格：牛に係る家畜人工授精師の免許を有し、新たに家畜体内受精卵移植の資格を得ようとする者(免許証の交付を受けている者に限る)。
- (5) 受講人員：25名程度(希望者が多数の場合は、家畜人工授精師の経験年数、受講希望理由等を考慮して選考する)
- (6) 講習科目：家畜改良増殖法施行規則第23条に定められた科目及び時間数。

### 2 修業試験 学科及び実習

- (1) 日 時：平成22年9月8日(水)及び9日(木)
- (2) 場 所：上記1の(3)に同じ

### 3 受講手続

受講願書、履歴書(市販様式に限る)及び家畜人工授精師免許証の写を社団法人ジェネティクス北海道理事長あてに提出する。

- ・履歴書に貼付する写真は、本人と確認できるものに限る。
- ・履歴書に受講希望の理由を具体的に記載すること。
- ・提出期限は平成22年7月20日(火)必着とする。

### 4 受講料

60,000円(宿泊費等は含まない)

### 5 受講許可

受講の許可又は不許可については、書面で本人に通知する。

### 6 その他

- (1) 宿泊は、各自が旅館等に申し込むこと。  
なお、車中又はテント内で宿泊する者は受講を認めない。
- (2) 提出された書類は返却しない。
- (3) 受講願書等の送付先及び講習会についての問い合わせ先は次のとおり。

社団法人ジェネティクス北海道・生産部  
060-0004  
札幌市中央区北4条西1丁目1 北農ビル 13階  
TEL 011-242-9644  
FAX 011-242-9651

### 受講願書(様式)

受 講 願 書

平成 年 月 日

社団法人ジェネティクス北海道  
理事長 佐藤 俊彰 様

所 属

本籍地(都道府県名)

現住所

氏 名

Ⓜ

昭和・平成 年 月 日生

牛に係る家畜体内受精卵移植に関する講習会を受講したいので、関係書類を添えて提出します。

[日本工業規格A4横書]







**NEW**

**JP3H53584**

**ミッドフィールド CCM**

**アイオーン RC**

TL/TV

**日本の乳牛改良の歴史を変える画期的な体型改良効果！！  
決定得点+2.44は圧倒的な第1位  
「セプテンバー ストーム」×「メモリー」でレッドキャリア**

ミッドフィールド CCM アイオーン(以下、アイオーン)は2010年2月公表の種雄牛評価成績においてNTP全国第30位でデビューした注目の新規種雄牛です。

アイオーンの父は好タイプを発揮したセプテンバー ストームで、母は江別市 中田牧場が鳴り物入りでカナダから輸入したメモリーです。

当時メモリーはカナダでのCLPI第1位であり、その血統もローリーシーク ファミリーということで大きな話題となりました。

アイオーンはNTP +1,743で全国第30位、M+1,227\*<sub>6</sub>で乳代効果+85,718円と高能力を発揮し、娘牛の気質も良好です。

そして衝撃的な体型改良効果を示し、決定得点は+2.44で圧倒的な全国第1位です。乳器は+1.69で全国第3位、肢蹄は+1.05で全国第3位にランクされています。

娘牛は大型で極めて体貌と骨格および乳用強健性に優れており、肋腹は深く充実し胸の幅も十分です。また尻幅は十分で角度は座骨の位置が低めになります。

乳器は前乳房の付着強く後乳房は極めて高く広く付着しています。また乳頭の

配置・サイズも良好です。

後肢は直飛気味ですが、後肢後望は平行で蹄も良好です。

なお娘牛23頭の決定得点は成牛換算値で81.7点と驚異的な数値です。

アイオーンには体型・乳器・肢蹄全般で大幅な改良効果が期待でき、さらに血統的にもセプテンバー ストーム×ルドルフであることからアウトクロスとしても利用可能です。

またレッドキャリア因子を保有しています。



クラックホーム コムスター メモリー ET

- パーシュート セプテンバー ストーム ET
- モーリン ストーム ET
- グレン ドラモンド シマー
- クラックホーム コムスター メモリー ET EX-90  
7-03 2 365 M20.522 F802 3.9% 3.2%P
- スタートモア ルドルフ ET
- コムスター ローレ マンデル ET VG-89  
4-00 2 365 M22.010 F859 3.9% P697 3.2%
- ルツツメドーズ イー マンデル ET



娘牛  
エクセルランド ピーターチエ メモリー  
根室市/武隈 博 氏 所有 母の父/シエードイーレインシー サベージ ET



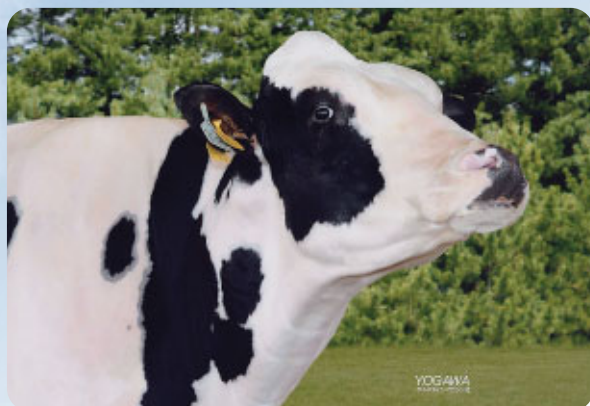
娘牛  
レーガンクレスト アイオーン デニス  
佐呂間町/津田 稔喜 氏 所有 母の父/ベックスタイン ルークラルフ ET



娘牛  
カウンテス ペイトリアーク コーダイ  
別海町/早坂 操 氏 所有 母の父/ハッピークロス ペイトリアーク ET



娘牛  
KHR アイオーン レジナ  
鹿児島県/木原 貴久 氏 所有 母の父/タイテイブルツク ジェフアーン ET



**NEW**

**JP3H53388**

ライブリー

**ハヤ マダー**

TL/TV

**「ジェム」ファミリーから能力と体型の  
バランスが調和されたモーティー息牛**

ハヤ マダーはNTP全国第9位に  
ランキングされた「ジェム」ファミ  
リーからのモーティーの息牛です。

「ジェム」ファミリーは、アメリカ  
メリーランド州レディースマナー  
牧場の代表するカウファミリーで、  
アメリカ種雄牛ウインチェスター  
を始め、本団種雄牛でJP3H53306  
ハイデン、JP3H53307ビュー、  
JP3H53364 S テンプターが活躍  
し能力はもちろん、特に機能的な好  
体型を子孫に伝えることで人気の  
カウファミリーです。








ハヤ マダーの祖母 レディースマ  
ナー フラテーシャス ET VG-88  
は、当時ベルウッドの代表娘牛と  
して注目され、極めて資質に富んだ  
体型と乳房底面の高さは理想的で  
した。ハヤ マダーは別海町中春別  
の山田光男牧場が導入した受精卵(  
母フラテーシャス×父ハーシエ  
ル)が母牛となり、母 フルーティ  
ーハーシエル VG-89は5歳4カ月  
2回 305日 M12,081kg F%3.7  
P%3.1と高く、4歳でVG89点(乳  
器88点)を獲得した高能力、好体型  
牛です。

ハヤ マダーはモーティーの息牛  
ではもっともNTPが高く、疾病繁殖  
成分も優れています。またNTP上位  
40位の中で脂肪量が全国第7位、決  
定得点が全国第3位、乳器が全国第  
7位と能力と体型のバランスがとれ  
た種雄牛で、娘牛も乳器が優れ、特

に後乳房の高さを改良したい方に  
お勧めいたします。



母牛  
ライブリー フルーティ ハーシエル ET

-  ストーダー モーティー ET
  -  シエンバル エヌブイ エルエム フォーメーション ET
  -  クラシン エアロスター メリツサ
-  ラιβリー フルーティ ハーシエル ET VG-89  
05-03 2 335 M12,966 F475 3.7% P409 3.2%
-  レクスボールド ルーク ハーシエル ET
-  レディースマナー フラテーシャス ET VG-88  
02-02 2 365 M15,917 F665 4.2% P514 3.2%
-  メイズフィールド ベルウッド ET



祖母牛  
レディースマナー フラテーシャス ET



娘牛  
カントリーライト アバッチ ハヤ ミックス 中標津町/国光 達男氏 所有 母の父/ルツツメドース ビースター ミックス ET



# 国際胚移植学会とアルゼンチンの旅

## SOUTH AMERICA



アルゼンチンのコルドバ市で開催された国際胚移植学会 (IETS, 1月9日～12日) の第36回大会に参加して、初めて南米を旅してきましたのでご報告します。

30時間飛行機を乗り継いで、いきなり30℃以上ある真夏の天気にさらされるハードな旅でした。参加者650名の多くは、共催したブラジルの学会からの参加です。一般参加者のポスター発表も449題と盛会でした。南米大陸には何と3億頭以上の牛が飼われているということで(ブラジルに2億頭、アルゼンチンに5千万頭)、繁殖技術への期待が参加人数に表われています。

大会に先立って、現場のET技術を取り上げたプレシンポジウムが開催されました。特に過剰排卵処置の効率化については、主宰者であるサスカチュワン大学のメイブルフト教授(カナダ)とボー氏(アルゼンチン・開業)のグループをはじめ、南米の技術者と研究者が精力的な研究を行なっています。主産業として現場のニーズに応える形で研究が進められていることが分かります。さらに三日間、最新の研究成果を基に講演が続くのですが、やはり技術の基本に立ち返るプログラムが組まれていました。シンポジウムと本大会の主なプログラムを紹介します。

### シンポジウム 「胚移植現場の最前線」

- 牛における過剰排卵処置の新技术法 (アルゼンチン)
- 卵胞のLHレセプターと過剰排卵処置 (ブラジル)
- 緬山羊におけるETの新技术法 (ウルグアイ)
- 量産メティウムによる牛胚の培養と保存 (カナダ)
- 牛の体内受精及び胚発生に影響する要因 (ブラジル)

### 本大会 「実験室からフィールドへ」

- セッション1  
「ドナー動物と卵子発生」
- セッション2  
「実験室とフィールドにおける環境要因」
- セッション3  
「胚操作」
- セッション4  
「妊娠の達成」
- セッション5  
「産子の無事な生産」



タンゴ(懇親会にて)

講演会とは別に、プラクティシヨナーズ・フォーラムという企画があり、ブラジルのET事情が紹介されました。ブラジルでもET件数がうなぎ上りで、熱帯種の肉牛(こぶ牛)が主体です。年間30万件におよぶ移植の殆どを体外受精胚が占めていて、低コストで繁殖効率を上げる努力がなされています。一個でも多くの胚を作り、また一頭でも少ないレシピエントで子牛を生産することが利益につながるわけで、われわれも常に意識しなければならないことです。以下、講演会やポスターで興味を引かれた話題をいくつか抜粋してご紹介します。



ゴヤイケ社敷地内

「経産牛と未経産牛の繁殖について、卵子の受精率には問題ないものの、その後の胚死滅が経産牛の妊娠効率を下げている。泌乳中の栄養状態や暑熱ストレスが大きな要因である」(ブラジル)

「フリーストール泌乳牛のオブシンクによるAI成績を、シースカパーの有無で分析したところ、初回授精では受胎率に差が無く、二回目以降ではシースカパー区のほうが優れていた。」(米国, オハイオ)

「ホルスタイン種未経産牛にオブシンクを施し、選別精液を定時AIした。46日目受胎率は通常精液の51%に対して選別精液では42%であった」(米国, フロリダ)

「体外受精胚の染色体検査を行わない、X選別、Y選別、通常処理の各精子区で、染色体異常の率に差は認められなかった。」(アイルランド)



シンポジウム風景

「ホルスタインと肉牛の交雑種に選別精液をAIしたところ、発情から12時間後にAIした区で受胎率37%、15時間の区では50%であった。」(ブラジル)

自分の仕事柄、選別精液の話題に偏りましたが、特に大規模経営ではオブシンクを使って妊娠の効率を上げようという流れになっています。しかし実際に行なう前にコスト計算が重要です。また通常のタイミングよりも少し遅めにAIしたほうが受胎が良い、という報告が増えています。もはや選別精液は珍しい技術ではなく、どのように使うかを議論する時代になりました。

学会の後、首都ブエノスアイレス郊外にあるゴヤイケ社を訪ねました。同社は家畜のほか飼料、小麦、大豆などを生産する大企業です。訪問したバイオテックセンターでは種雄牛や種牡馬を預かって精液の委託生産業務を行ない、8年前から選別精液を生産していますがAI事業体ではありません。またドナーを預かり、ETやクローンのサービスも行ないます。2,000haの広大な敷地内で、受託した牛・馬や自家の搾乳牛群を放牧していました。

建物は質素な印象ですが、実験

室をはじめ帝王切開のための手術室や産子の処置など、十分な設備が整っています。精子選別用のフローサイトメーター4基を所有していますが、訪問時は2基しか動いていませんでした。聞いてみるとトラックに積んで馬の牧場に出張中とのこと。生の選別精液で排卵ぎりぎりAIするための依頼で、牛しか知らない私には考えもつかなかったことです。ポロ競技にはメス馬じゃないとダメなんだそうで、馬の文化の深さを実感しました。

ゴヤイケのマルチン・ベナレス氏にアルゼンチンの畜産情勢を講義していただきました。ブラジルとは違い、ホルスタイン、ジャージー、アンガス、ヘレフォードといった我々にも馴染み深い品種が多く、5千万頭のうち約400万頭が乳牛だそうです。酪農は都市近郊で盛んですが、肉牛経営は広大な草地(パンパ)を背景にした放牧が主体です。しかしながら昨今では地価が上がり、畑作が儲かっていることもあって、放牧経営も縮小するのではないかとされています。景色を見ているぶんには土地はいくらでもありそうなのですが。





コルドバ・サンマルチン大聖堂



ブエノスアイレス・大通り

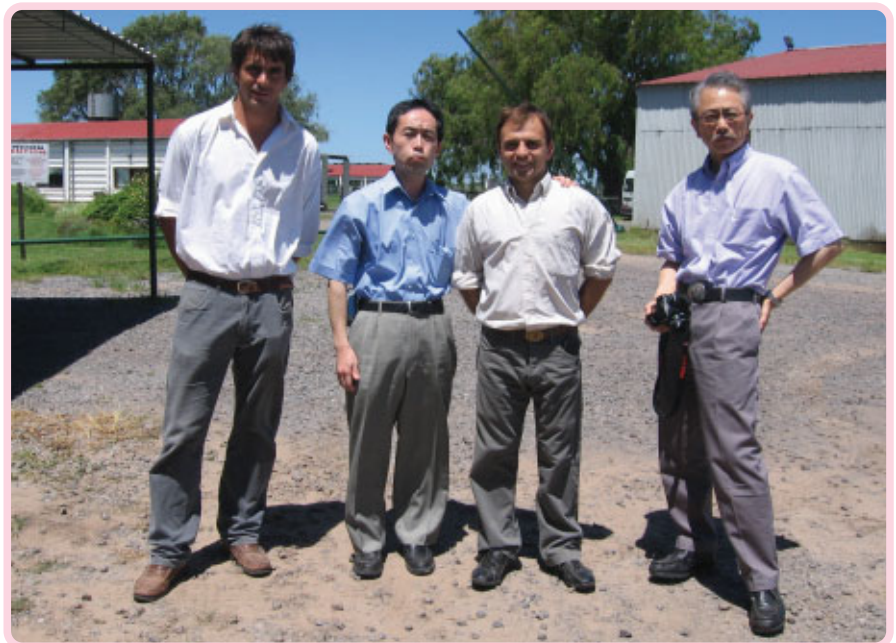
国民一人当りの牛肉消費量は年間70kg、生産コストは高級肉でも1kg当り5米ドルとのことで、なくてはならない食料だということが分かります。旅行中はほぼ毎日ステーキやリブを食べていましたが、においがつく、残念ながらあまり美味しいとは感じられませんでした。放牧で育ったヘルシーなお肉には、独特の風味があるようです。(もちろんお店にもよります)

全く知らない土地を旅する機会に恵まれ、地球の裏側にもこれだけ多くの人や牛がいるということに改めて実感しました。南米というと大平原かアマゾンの密林、というイメージでしたが、首都の賑わいはもちろんのこと、中世の街並みが世界遺産に指定されているコルドバも活気のある街です。仕

事もプライベートも陽気に楽しむ姿を見て、日本人も少し肩の力を抜いて、元気に歩きたいものだと思います。

ゴヤイケ社訪問にあたり、ペナレス氏とLIAJ繁殖技術部の木村次長に大変お世話になりました。お礼申し上げます。

(生産部 早川宏之)



ゴヤイケ社にて、ペナレス氏(右から二人目)、LIAJ木村氏(右端)

## 楽しい写真大募集!

日頃の牛舎作業の中で、楽しい風景を見つけたら、是非写真を撮って送ってくださいね！携帯からでも大歓迎だよ！写真をいただいた方に、記念品をプレゼント！お待ちしております。♪♪♪

ここに送ってね!

➡ [genemaga@gh-assoc.ne.jp](mailto:genemaga@gh-assoc.ne.jp)



「仲良しの牛屋さんから2匹の仔猫をもらってきたら…猫も美容が気になるのかも…」





**NEW**

**JP3H53324**

**RCA**

**アベイル**

TL/TV

**「アニー」ファミリーから乳成分  
オールプラス&好乳器ブルが登場**

**アベイルはNTP全国第11位に  
ランキングされた「アニー」ファミリー  
からのベストの息牛です。**



RCA ダツチ LB アニー ビー ET

「アニー」ファミリーは、現在数多くのエリートカウがNTPランキングの上位に名を連ねており、さらに多くの種雄牛が選抜されている日本を代表するカウファミリーです。このファミリーの元祖はロンナンリードマン アニー ET EX-90で1992年に日本へ輸入されました。

「アニー」の父は当時北米で人気のリードマンであり、母系はローテートの娘ロストリバー ローテートアン 1140 EX-90です。アンは高能力を発揮し、ローテートの代表的な娘牛でした。

このアニーを軸とするファミリーは極めて高い泌乳能力を発揮し、乳用強健性に富み、中躯が長く現在では全国各地に多くの子孫が繁栄し活躍しています。

アベイルの祖母 パイン リンディアン ビー ET EX-90は「アニー」ファミリーでも最も好体型の遺伝力が優れた雌牛の1頭で父リンディーのからの乳用強健性と乳器はアベイルの母 ダツチ LB アニー ビー

にも引き継がれています。

アベイルは能力面では特に乳成分率が高く、NTP上位40の中で乳脂肪率全国第2位、乳蛋白率全国第6位にランキングされ、ベストの息牛の中で最も産乳成分が高い種雄牛です。娘牛は乳器の改良に優れ、特に前乳房の付着と後乳房の高さに優れています。

- ハイデンビュー ベスト
- パーカー エアロ ウエード ET
- ハイデンビュー ベラブド ET
- RCA ダツチ LB アニー ビー ET VG-85  
02-02 2 365 M13.839 F577 4.2% P461 3.3%
- シルダール ビーダブリュー ダツチ ボーイ ET
- パーイン リンディアン ビー ET EX-90  
0706 2 365 M20.491 F768 3.7% P682 3.3%
- エー タウンソン リンディ ET



プレリユード アベイル デボ 土幌町/(有) 富田牧場 所有 母の父/スターキー メル マラソン

## 連載④ サイロ・サイレージ物語

## ～戦後すぐのサイレージづくりは馬を使った～

1945(昭和20)年8月15日、無謀な戦争が終わった。植民地を失い、深刻な食糧難に陥った日本政府は、1946(昭和21)年に「緊急開拓事業実施要領」を策定し、全国で150万haの原野を開拓して引き揚げ者を入植させる計画を立てた。

ここに岩手山麓に入植した例を見る。1946年9月、満州(中国東北地方)から引き上げてきた集団の一つに満州義勇隊臨安開拓団がある。全国を巡って調べた後、小岩井農場近くの姥屋敷<sup>うば</sup>部落を選ぶ。入植と同時に始まる開拓の苦難を乗り越え、素晴らしい花が咲くようお願いを込めて花平開拓団と命名した。

開拓が始まる1948(昭和23)年ごろの生活を見てみよう。入植と同時に開墾の重労働と食糧難が待っていた。食べ物は不足し、野草はもちろん、桑の実、栗、アケビを食べ、冬はウサギを捕まえ、夏は魚釣り、

セミの幼虫、カエルを捕って貴重なタンパク源とした。

塩を得るため、平地にある滝沢村の農家に行き、漬物の上澄み汁をもらい、みそ汁の代用にしたという。

生活資金を得るために馬車引きの運搬業、丸太だしと呼ばれた山林労働など何でもやった。

営農を見てみよう。入植後5年間は、ヒエ、アワ、イナキビなどを作り主食にした。タンパク源を得るため、鶏、ヤギ、羊を飼った。住宅はわらぶき屋根で、すき間風が通り抜けるあばら屋だった(夜蛾平開拓35年の歩み)。

1950(昭和25)年ごろから牧草の試験栽培が始まり、北海道から12頭の乳牛を導入し酪農を開始した。搾った牛乳は輸送缶に入れて小岩井農場まで運んだ。冬は馬そりを使った。

家畜の飼料といえば、夏は野草地に連れ出して長いロープでつないで草を食わせ、冬は干草とエンシレ

ージを与えた。当時、牧草の運搬、踏み込み作業は馬を使った(写真1、2)。

サイレージは地面にくぼみのような穴を掘ったトレンチサイロに、かまで刈り取った牧草を詰め込んで作った。漬け物と同じように塩を振り掛けることもあった(写真3)。サイロの密封は、むしろをかけた上に土をかぶせたようである。出来上がりは決して良くなかったが、牛は喜んで食べたという。この頃は一頭の年間生乳生産量は一年間に2,000kg程度であった。

しかし、牛乳は唯一の現金収入源であり、子供たちの成長に欠かせない貴重な食べ物であった。

蛇足だが、筆者もこの貴重な牛乳で育った世代の一人として、そのありがたみがよく分かる。

この連載は、酪農学園大学短期大学部名久井教授の著書「サイロ・サイレージ物語」より抜粋したものです。なお、この本は同大学の生協にて販売されています。



(写真1) 牧草の運搬には馬車を使った



(写真2) 馬で踏み込みをする風景も見られた



(写真3) トレンチサイロへの詰め込みと塩の添加





# ジェネタイクス北海道 黒毛和種種雄牛育種価一覧表

平成21年11月

※脂肪交雑基準値によるランキングを掲載

順位	路号	名号	生年	父牛	母の父	枝肉重量		ロース芯面積		ハバラの厚さ		皮下脂肪厚		歩留基準値		脂肪交雑基準値		産肉成績(頭)
						育種価(Kg)	正確度	育種価(cm <sup>2</sup> )	正確度	育種価(cm)	正確度	育種価(cm)	正確度	育種価(%)	正確度	育種価	正確度	
1	JB-24	北乃大福	H11	安福(岐阜)	谷美土井	4.733	0.983	14.157	0.980	1.272	0.975	-0.530	0.982	3.137	0.982	2.493	0.983	157
3	H黒-93	北茂安93	H11	平茂勝	安福(岐阜)	78.860	0.950	4.821	0.941	1.285	0.929	-0.675	0.946	1.132	0.946	2.336	0.950	49
4	H黒-123	北安勝23	H13	平茂勝	安福(岐阜)	40.974	0.936	9.103	0.924	0.550	0.909	-0.769	0.931	1.764	0.930	2.309	0.936	37
14	H黒-139	松糸勝39	H15	糸福(大分)	平茂勝	57.250	0.940	9.611	0.929	0.580	0.914	-0.779	0.935	1.679	0.935	2.045	0.940	42
15	H黒-80	北平安	H10	安平	菊照土井	5.514	0.996	14.703	0.995	0.766	0.994	-0.536	0.996	2.852	0.996	2.041	0.996	1,868
23	H黒-132	国牽白清	H13	飛驒白清	茂勝	59.089	0.938	12.738	0.927	0.749	0.913	-0.570	0.933	2.013	0.933	1.917	0.938	38
33	H黒-96	北茂勝96	H11	茂勝	茂重波	-11.319	0.970	8.701	0.964	0.221	0.956	0.017	0.967	1.426	0.967	1.851	0.970	71
35	H黒-45	東龍	H6	第7糸桜	安福(岐阜)	20.078	0.987	7.347	0.985	0.955	0.981	-0.370	0.986	1.682	0.986	1.819	0.987	267
37	H黒-146S	北安裕3	H14	安福165の9	北国7の8	-5.975	0.894	10.310	0.877	0.391	0.857	-0.909	0.886	2.416	0.886	1.796	0.894	18
41	H黒-125	北勝隆25	H13	平茂勝	隆桜	64.368	0.972	7.311	0.967	0.876	0.959	-0.393	0.970	1.111	0.969	1.779	0.972	94
61	H黒-122	北勝晴22	H13	平茂勝	安糸晴	77.705	0.931	4.895	0.918	1.036	0.903	0.198	0.925	0.194	0.925	1.634	0.931	33
62	H黒-51	第2北福安	H7	安福(岐阜)	静	5.481	0.873	7.447	0.857	0.396	0.838	-0.144	0.866	1.305	0.865	1.609	0.873	12
63	H黒-101	北勝福1	H11	平茂勝	安福(岐阜)	31.648	0.954	6.311	0.945	0.327	0.933	-0.561	0.950	1.137	0.950	1.603	0.954	55
68	H黒-102	北勝波2	H11	平茂勝	茂重波	55.091	0.817	4.077	0.796	0.650	0.772	-0.386	0.808	0.645	0.807	1.580	0.817	8
69	H黒-141	白清桜41	H16	飛驒白清	第7糸桜	-23.695	0.948	4.453	0.938	0.330	0.926	-1.254	0.944	2.219	0.943	1.578	0.948	44
72	H黒-127	北安菊27	H13	安平	菊照土井	-55.691	0.935	7.514	0.923	-0.376	0.908	-1.010	0.930	2.332	0.929	1.559	0.935	34
74	JB-7	七福神	H5	谷福土井	菊照土井	-52.002	0.904	0.921	0.888	-0.783	0.868	-0.348	0.897	0.491	0.896	1.551	0.904	21
77	H黒-149S	隆安平	H14	平茂勝	安平	54.217	0.891	3.540	0.875	1.213	0.854	-0.373	0.884	0.952	0.884	1.544	0.892	18
81	JB-16	桜糸福	H6	糸福(大分)	晴美	10.642	0.866	3.582	0.846	0.439	0.823	-0.223	0.857	0.868	0.856	1.517	0.866	13
82	H黒-151	美津勝51	H16	平茂勝	谷美土井	67.536	0.857	4.411	0.838	0.808	0.816	-1.187	0.849	1.307	0.848	1.516	0.857	12
86	H黒-105	北茂栄5	H12	平茂勝	安福(岐阜)	95.079	0.908	4.927	0.893	0.997	0.874	-0.276	0.902	0.411	0.901	1.492	0.909	23
89	H黒-63	北安福165の1	H9	安福165の9	安美土井	-20.672	0.966	13.951	0.959	0.079	0.950	-1.185	0.963	3.214	0.963	1.484	0.966	70
92	H黒-85	北福栄	H10	安福(岐阜)	菊照土井	1.354	0.873	5.390	0.856	0.082	0.838	-0.454	0.865	1.107	0.864	1.461	0.873	11
93	H黒-131	繁見	H13	安福165の9	第5平茂	7.763	0.942	3.120	0.932	-0.046	0.918	-0.165	0.938	0.436	0.937	1.444	0.942	42
94	H黒-148S	北安豊	H15	北国7の8	安福(岐阜)	58.239	0.896	11.346	0.880	1.180	0.859	-0.046	0.889	1.675	0.888	1.442	0.896	20
96	H黒-144	北花国44	H16	第1花国	紋次郎	34.593	0.959	12.191	0.951	0.848	0.941	-0.494	0.956	2.201	0.955	1.426	0.959	62
99	H黒-145	北茂金45	H16	北金波1	平茂勝	26.155	0.925	2.903	0.913	0.801	0.896	0.404	0.920	0.317	0.919	1.418	0.926	30



**NEW**

**JP3H53558**

**WHG フリーウェイ  
メガトン** ET  
TL/TV

**バランスのとれた好体型牛の  
フリーランス息牛で  
アウトクロスで利用可能**


メガトンはNTP全国第18位にランキングされたフリーランスの息牛です。

母メーヤーレーン エムトト メープル EX-90は、産乳成分の優れたベルウードの娘牛メーヤーレーン RW チェリー ウード ET VG-87に、イギリス種雄牛 シヤトルをはじめ、現在世界中に多くの種雄牛を輩出しているキヤロル プレリユード エムトトを父にもつエリートカウで、極めて乳用性に富み、好乳器を備えているエリートカウです。


エムトト メープルにフリーランスを交配して輩出されたメガトンは、能力面では特に乳脂肪の改良に貢献し、特に後乳房は幅があり、付着が高く、長命性に関与する乳房底面が高いのが特徴です。また、フリーランスの息牛の中でもアウトクロスとして利用できるのも魅力の一つです。




メーヤーレーン エムトト メープル ET

 **ブレイデール フリーランス ET**

 **メーヤーレーン エムトト メープル ET EX-90**  
4-07 3 365 M15,871 F42 4.3% P689 3.3%

 **キヤロル プレリユード エムトト ET**

 **メーヤーレーン RW チェリー ウード ET VG-87**  
2-03 3 365 M16,883 F44 4.2% P704 3.4%

 **メイズフィールド ベルウード ET**



ハツヒメ メガトン メープル フタゴ 佐呂間町/源藤 茂行氏 所有 母の父/エタゾン セルシアス ET



ハツヒメ メガトン メープル フタゴ(餌喰)





# “なるように成る”ために

—豊富町 佐藤牧場・佐藤道寛さんを訪問して—

全国で数千頭を数える「ハーゲン」ファミリー。

80年代の後半から共進会で徐々に脚光を浴び、最近では北海道ホルスタイン ナショナル ショー2連覇、7姉妹EX級達成、そして5世代EX級達成など、数々の誇らしい成績を持つ「ハーゲン」は、日本を代表するファミリーと言っても決して過言ではありません。

たった一頭の子牛から、この伝説のファミリーを作り上げた佐藤牧場は、一体どんな牧場でしょうか？牛づくりのコツ、共進会に勝つパワーはどこにあるのでしょうか？そして3代目の経営主佐藤道寛さんは、どんな若手酪農家でしょうか？

真冬のある日、佐藤牧場を訪ねて、道寛さんの話を伺う機会を得ました。そして、私にとって、意外な答えを見つけた日でした。



佐藤さんご家族



佐藤 道寛さん

車でひたすら北へ向かう。豊富までの道は、長かった。数時間も及び移動中に、何となく人物像を想像していました。…この共進会の強者、牛づくりの若手プロは、温厚でやさしそうだけど、いざという時にスポーツ選手のように勝負心が強く、負けず嫌いな男でしょう…

昼過ぎ頃、やっと到着。暖かい部屋で、道寛さんは青色の半袖姿で迎えてくれました。現在の牧場の概要を簡単に紹介してもらったあと、私は自分で描いた人物像を確かめるように、過去に遡って尋ね始めました。

## アメリカ実習

「大学卒業後、ハーゲンの元祖を生産したアメリカ クレセントミード牧場で一年実習しました。あの牧場の人達は驚くほどモノを大事にしている。道具や機械、築100年以上の建物まで、古いものばかりでした。うちの牧場も出来るだけモノを大事にしているけど、うち以上ですね。牛の管理は基本的なことを徹底的にこなして、一頭一頭を大事に扱っている。うちの牧場のやり方は間違えていないことを、そこで再確認できました。」

“え？若い青年なのに、古いもの

を大事に、基本や伝統を守ることが好き？”少し意外な出だしでした。アメリカの共進会を聞いてみると、「自分はかなり高いレベルを想像して渡米したつもりだが、それより遥かに超えましたね。それに、共進会場にいつも若い人や女性が多くて、みんな楽しそうに見える。まるでお祭りのように…」

あっさりと相手を認める。しかし、あの頃は既にハーゲンは注目の新星のように輝き始めていたので、10年前の道寛さんには、少なからずの自負心があるはず！そう思って、「自分たち日本の酪農家がかんばれば、きっといつかアメリカに追いつくと思いませんか？」と、さらに尋ねると。

「例え10年後日本は今のアメリカに追いつくとしても、きっとその時のアメリカは、もっとレベルアップしていると思います。牛の資源は膨大だし、共進会で勝った牛は日本と桁違いの高値で取引される。完璧なビジネスですね。」

少しの迷いもなく、素直に、そしてそれに感心するように、彼は答えました。

## 共進会への思い

「初めて共進会に行ったのは中学一年生のとき。うちの牛はリザーブ チャンピオンになったので、とても華やかな記憶が残っています。大学卒業後、アメリカへ行く前の年の全道共進会で、自分が引いた牛がインターミディエート チャンピオンになった。しかし途中で、一番目で牛を引いて歩くのは、本当にいいのか？と思うくらい不安で、緊張しました。あの時の記憶は今殆どないです。すごい泣いたことだけは覚えています。」

あれ？意外と自信がないじゃない？共進会の覇者に相応しくない“本音”でしょうか？

「でも、あの受賞で、牛を飼うことは面白いとか、酪農をやるのかな～と思って、自分の気持ちを確認しました。今は、共進会へ行くと自分が知らない知識や情報をいっぱい聞けるから、すごく勉強になります。うちの牛が上位に行けたらなお嬉しいですね。」

やはり“絶対に勝ちたい！”とい

う負けず嫌いな思いではないのか？想像したインタビューとは、どこかが違う…

### 三代目の経営主

「アメリカから帰国後、父から経営を引き継いだ。最初の数年間は名前だけだったけどね(笑)。」

相変わらず控えめの道寛さんに、私は“誘導”的に質問をし始めた。

— 三代目としてもっと高い目標、或いは父の代と違う、何か自分らしいやり方に拘りたいものはありますか？—

「小さい頃から父に教わってきたものは間違えていないので、特に変えたいものはないです。でも、牛舎のスペースと牧草地の確保ができれば、ある程度搾乳牛の頭数を増やしたいです。」

— いっぱい増やすのではなく、「ある程度」ですか？—

「そうですね。あまり増やしすぎると、自分の手でしっかり一頭一頭を管理しきれなくなるので、嫌ですね。」

— では、現在の平均乳量は1万キロを少し切っていますが、もっと乳量を高くしたいですね？—

「もっと搾ることもできるけど、あまり無理をしたくない、普通に自然に搾ってくれれば良いです。その分楽に長生きさせたいです。今うちの平均産次は4.2-4.3産で、全道の平均より多いですね。6産以上は15頭位います。もっと長く飼いたいですが、スペースの問題で淘汰しなければいけない。」

— 勿論エクセレント牛やショーカウを増やして、共進会で制覇したいのでしょうか？—

「うちは基本的に牛の飼いやすさがテーマで、共進会ではないです。病気になりにくい、健康的で飼いやすい牛をつくりたい。牛の調子がよければ、共進会に連れて行くだけです。」

……期待した答えとほぼ反対。“誘

導作戦”も私の完敗。これじゃ“ヒーロー”的な人物に書き上げられない…。焦りすら感じはじめました。

### 牛づくりのコツ

— お父様がハーゲン一族をつくり上げたように、今度は道寛さんが違う血統で、素晴らしいファミリーをつくることは考えていませんか？—

「よく言われますが、僕はハーゲンはまだまだがんばれると思います。今まで、初産が良くなくても、産次を重ねていくとどんどん良くなることは、何回もありましたし、乳器もあまり崩れないのはこのファミリーのすごいところ。ハーゲンと出会えて本当にラッキーだと思いますし、飼っていて楽しいです。ハーゲンから僕もいろいろ学べました。過去に、エクセレントの牛が出て、もうこれ以上の牛が出てこないだろうなあ~と思ったら、次またさらに高い得点が出ました。ハーゲンにはまだまだ可能性があるんじゃないかな？それを追及していきたいです。」

— 新しい精液や、最近話題になったゲノム情報のような新しい技術などを積極的にチャレンジしていますか？—

「うちの牛に使ったらどうなるかというイメージが湧かないものは、すぐには使わないです。自信がないので、共進会などで色々な人から話を聞いて、イメージが湧いたら考えますね。」

— 共進会やエクセレント牛づくりに強い秘訣は？—

「本当に特別なことを何もしていません。よく共進会をやる牧場では、共進会用の牛を独房で飼っているが、うちは独房がありません。同じところで飼うのは、牛たちに、特に若い牛に、ある程度競り合いながら餌を食べてもらいたい。そのほうが牛は丈夫になれると思

うから。ただ、普段は牛一頭一頭の観察や手入れをコマ目にして、なるべく快適な環境を作って、ストレスをかけないように心がけています。やはり手をかければ、その分が戻ってくるから。牛が健康で体がベストコンディションになってくれば、そのまま共進会へ連れて行きます。共進会で勝つことは、タイミングなど色々な要素があって、勝っても負けても、それは全てではないと思います。」

なるほど！その一瞬、突然何か分かったような気がしました。何事も無理せず、自然の成り行きにまかせることが、ここの牧場の拘りです。しかし、その成り行きの結果は、少しでも良い結果であるために、努力を惜しまず、精一杯努力をするのです！酪農の仕事は、共進会のためではなく、乳量などの記録をつくるためでもなく、たとえ共進会でも、それは誰かと戦う場所ではなく、自分たちの普段の仕事の集大成です。一頭一頭の牛と向き合い、手を抜かずに地道な作業を毎日毎日繰り返す、積み重ねていくことは、自分との戦いです！自分に負けない人こそ、本当の強者ではないでしょうか！

そんな簡単なことをやると悟った私は、難問が解けたように興奮しました。

— それは、「道寛流」牛づくりの本意ですね！—

「僕流なんかないですよ。僕にはまだまだ分からないことばかりです。」



共進会で獲得した数々のトロフィー



同じやり方でも、うまくいく牧場と失敗する牧場があるし、同じ飼い方でも、良くなる牛とならない牛もいます。何より、もっと牛の気持ちを知りたいですね！それがもっと分かれば、色々なことをしてあげられるし、お互いに楽だなあ〜と、いつも思います。牛が美味しそうにエサを食べてくれると、本当に嬉しいですね。」

褒めるつもりなのに、逆に悩みのようなことを話してくれました。でも私は、その悩みの言葉に心を打たれました。

### 全日本共進会

「初めて全共に行ったのは、アメリカから帰ってきた年の岡山全共でした。町の代表ではなく、北海道の代表ですから、大変緊張しました。しかし、そこに行けば、自分の牛だけではなく、北海道代表の牛たちに最高の仕上げをするために、みんな団結してがんばりました。そのときの記憶は全部残っていますよ(笑)。違う県からもハーゲンが出てきて、嬉しかったです…」

話しているうちに、昼寝から起きた長女のひかるちゃんが奥の部屋から出てきました。やさしいパパになって、幼い娘を抱っこする彼に、「将来、子供たちに酪農を継

いでほしいですか？」と聞くと、「そうですね、興味を持ってくれればね〜」と、ここでも「なるように成る」ことに拘っています。突然ひかるちゃんが居間に出てきたひいおばあちゃんの横へ走って、大人の真似してひいおばあちゃんと一緒に、私たちに挨拶した。彼女のかわいい姿を見て、みんな笑い出した。この家の人たちは、牛づくりのプロであり、子育ての達人でもある。いや、もっと正確に言うと、飼いやすい牛をつくるプロであり、伸び伸びとした子供を育てる親でもある。その瞬間、私はそう思いました。

最後に、搾乳牛舎を見せてもらいました。整然として匂いもしない牛舎の中で、素晴らしい体を持つ牛たちはキレイに繋がられています。体には汚れや糞などが殆どついていなく、しなやかに輝いています。まるで共進会の最後、序列が決まる前に牛が並んでいるような光景でした。

お別れの時間になり、外へ出ますと、晴れてきた真冬の空の下に、真っ白な利尻富士が目の前に聳え立っています。

「ここの夏は最高にきれいですよ！山も畑もきれい。また是非来てくださいね！」道寛さんは微笑みながら自慢そうにおっしゃいました。もしかして、今日の話の中で、これ



搾乳牛舎



レスポアール レーガンスター ハーゲン 95.0

が一番自信満々に言ったことかな(笑)？そう思いながら車に乗り込むと、インタビュー最後の彼の言葉を思い出した。

「今度の全共にも出品したい、その場にいたいです！序列は別にして、みんなと一緒に仕事しながら、交流するのが楽しいです。できれば、ハーゲンで行けたらいいんですけど…」

道寛さんの自分との戦いは、今日も続いています。

更なるご健闘をお祈りします！

(業務部 唐 紅燾)

### 訂正 & お詫び

機関紙「サイア380号」の「第5回 九州連合ホルスタイン共進会」(P12-13)に、「後代検定娘牛クラス」についてのご報告に誤りがありましたので、訂正いたします。

✕ 名誉賞 & ベストアダダー シャローリバー ビツグキャスティング ガイ (大分県/有限会社 有富牧場所有)

○ 名誉賞 シャローリバー ビツグキャスティング ガイ (大分県/有限会社 有富牧場所有)

✕ 優秀賞 1 グラビンデル ビツグ ガイ スウィート フタゴ (熊本県/中原 達哉氏 出品)

○ 優秀賞 & ベストアダダー 1 グラビンデル ビツグ ガイ スウィート フタゴ (熊本県/中原 達哉氏 出品)

ジェネティクス北海道発行の平成22年度黒毛和種種雄牛案内の内容で誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

✕ 飛弾白清 平成22年度黒毛和種種雄牛案内の中で9P(2箇所)、23P、24P、29P(2箇所)、30Pが該当します。

○ 飛驒白清

✕ 北姫勝 23P 気高系の安茂勝の下が該当します。

○ 安勝姫

✕ 安糸勝 26P H黒184の父が該当します。また、H黒184安糸勝の産地は、北海道産です。

○ 安糸福

以上の内容を訂正するとともに、関係者の皆様に大変ご迷惑を掛けたことに、深くお詫びいたします。



**NEW**

**JP3H53507**

**ストークランド DD**

**シューマツハー**

TL/TV

**肢蹄改良度No.1種雄牛！  
決定得点+1.59は全国第2位  
父はタイタニックで母系はデニセス デリア」**

ストークランド DD シューマツハー(以下、シューマツハー)は2010年2月公表の種雄牛評価成績においてNTP全国第28位にランクされた新規国産種雄牛です。

シューマツハーの父はカナダを中心に広く使用されたハートライン タイタニックで、母系はデニセス デリア ファミリーであり、母は輸入受精卵から生まれたBW マーシャルの娘牛でその母は、レーガンクレスト プレリユード ダイナ EX-91で、このダイナはプレリユードとデニセス デリアの交配で作成されています。

シューマツハーはNTP+1,758で全国第28位で泌乳持続性に優れ極めて好ましい泌乳曲線を示しています。

また疾病繁殖成分は+63で全国第4位と高レベルにあります。

体型改良効果は顕著で、決定得点は+1.59で全国第2位です。乳器は+1.50で全国第4位、そして肢蹄は+1.67で堂々全国第1位にランクされています。

娘牛は十分な体高で胸幅があり肋腹も深めで乳用強健性に優れています。

乳器は前乳房の付着強く後乳房

は高く広く付着しており、乳房のけん垂は極めて良好で乳房底面の位置にも優れています。

後肢は直飛気味ですが、後肢後望は平行で蹄の角度も良好で肢蹄改良度は全国No.1の種雄牛です。



祖母牛

レーガンクレスト プレリユード ダイナ ET

- ハートライン タイタニック ET
- モーリン ストーム ET
- ドコ リードマン テナシアス ET
- ストークランド デニセス ダイナ マーシャル ET GP-84  
03-06 2 365 M15,260 F585 3.8% P494 3.2%
- マラソン BW マーシャル ET
- レーガンクレスト プレリユード ダイナ ET EX-91  
04-10 2 365 M21,723 F1,037 4.8% P617 2.8%
- エー ロニーブルブツク プレリユード ET



フオーブス ストークランド オレンジ 本別町/内田 基一氏 所有 母の父/HHG ヘルワード ミツキー ET



社団法人  
**ジェネティクス北海道**  
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004  
札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F  
[業務部]  
TEL(011)242-9645 FAX(011)242-9651  
[改良部]  
乳牛改良課(011)242-9646  
肉牛改良課(011)242-9647

● 道北事業所 … TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113  
● 道東事業所 … TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325  
● 道央広域事業所 … TEL(011)375-4422 FAX(011)375-2330  
● 十勝北見事業所 … TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150  
● 十勝清水種雄牛センター … TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150  
● 道央種雄牛センター … TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330